

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	274000-01-05
事務事業名	建築物等確認・検査事務			担当部課	都市整備部 開発建築課
				電話番号	04-2964-1111 内線 3321
総合計画 基本計画	施策の大綱	04	住みやすく緑豊かなまちづくり	実施期間	昭和53年 ~ 年
	政策(節)	01	計画的な土地利用の推進	その他の計画	
	施策(項)	01	土地利用計画の策定と推進		
予算事業名	建築指導費			予算事業番号	1569
事務分類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input checked="" type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業開始の背景・経緯	建築基準法に基づく建築物等確認・検査事務で、小規模建築物(法第6条第1項第4号建築物)等の確認審査及び検査に関し、昭和53年度より業務実施。平成11年度から建築確認や完了検査が民間開放され、処理件数としては民間指定確認検査機関に移行しつつあるが、同機関が処理する物件に関する法解釈等の事前相談や、同機関からの調査依頼への対応、処理後の審査、決裁、保存、閲覧等、件数に表れない事務量が大幅に増加している。				

2 事務事業の目的・内容

対象	建築主及びその代理者	実施の根拠 (法令・条例等)	建築基準法
目的 (もたらそうとする成果)	建築基準法による建築確認・検査制度により、市内に建築される建築物について事前に建築関連法令に関し審査を行うと共に建築物の完了後の検査を行うなど違反建築物を防止し、安全で適法な建築物の建築を推進することで住みよいまちづくりに寄与する。		
全体の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・建築確認申請の審査、事前相談及び完了検査に関連する事務処理 ・違反建築物等に関する事務処理 ・民間確認検査機関からの確認・検査報告等の事務処理 ・建築計画概要書、建築台帳記載証明等の事務処理 		

3 事務事業の実施状況と成果

令和 1年度の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・建築確認申請の審査、事前相談及び完了検査に関連する事務処理、 ・違反建築物等に関する事務処理、 ・民間確認検査機関からの確認・検査報告等の事務処理、 ・建築計画概要書、建築台帳記載証明等の事務処理 							
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
実施 状況	① 建築確認申請件数	目標値又は前年度値	件	36	14	17	18	前年度実績
		実績値	件	14	17	18		
		達成率又は前年度比	%	38.89	121.43	105.88		
	② 完了検査申請件数	目標値又は前年度値	件	19	14	9	11	前年度実績
		実績値	件	14	9	11		
		達成率又は前年度比	%	73.68	64.29	122.22		
	③ 指定確認検査機関 確認報告件数	目標値又は前年度値	件	625	709	677	578	前年度実績
		実績値	件	709	677	578		
		達成率又は前年度比	%	113.44	95.49	85.38		
	④ 指定確認検査機関 検査報告件数	目標値又は前年度値	件	583	607	600	573	前年度実績
		実績値	件	607	600	573		
		達成率又は前年度比	%	104.12	98.85	95.5		
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
成果	① 確認済証交付件数	目標値又は前年度値	件	37	14	17	18	前年度実績
		実績値	件	14	17	18		
		達成率又は前年度比	%	37.84	121.43	105.88		
	② 検査済証交付件数	目標値又は前年度値	件	18	13	9	11	前年度実績
		実績値	件	13	9	11		
		達成率又は前年度比	%	72.22	69.23	122.22		

無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	843 千円	644 千円	568 千円	570 千円	
		決算(見込)額 ①	426 千円	386 千円	425 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	0.65 人	0.6 人	0.8 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0.77 人	0.77 人	0.72 人	
		人件費 ②	6,307 千円	6,791 千円	8,126 千円		
		総事業費 ③=①+②	6,733 千円	7,177 千円	8,551 千円		
		国・県支出金 ④	31 千円	30 千円	26 千円		
		その他特定財源 ⑤	0 千円	0 千円	0 千円		
		特定財源 ⑥=④+⑤	31 千円	30 千円	26 千円		
	入間市年間負担額 ③-⑥	6,702 千円	7,147 千円	8,525 千円			
効率性 指 標	指標名	建築確認検査等件数 ⑦	27 件	26 件	29 件		
	コスト	建築確認検査等1件当 ③÷⑦	249,370 円	276,038 円	294,862 円		
備考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input type="checkbox"/> 有効である <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	申請処理件数に関しては直接反映されない建築物に対する各種相談への対応や、確認申請、完了検査、指定確認検査機関からの報告の審査を適正に実施することにより、安全で適法な建築物の建築を推進し、住みよいまちづくりに貢献した。 建築確認や完了検査の処理件数は減少傾向にあるが、指定確認検査機関が処理する物件に関する法解釈の事前相談等、件数に表れない事務量が大幅に増加している。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	引き続き確認審査及び完了検査事務について、担当者打合せの実施等により、審査に係る問題点解決や情報共有化し、担当者全員の知識・技術向上及び指導事項の標準化を図り、事務の効率化を目指す。		
	令和 2年度の取り組み課題		
	引き続き確認審査及び完了検査事務について、担当者打合せの実施等により、審査に係る問題点解決や情報共有化し、担当者全員の知識・技術向上及び指導事項の標準化を図り、事務の効率化を目指す。		<input type="checkbox"/> 改善できた <input checked="" type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	令和 3年度の取り組み課題		
	引き続き確認審査及び完了検査事務について、担当者打合せの実施等により、審査に係る問題点解決や情報共有化し、担当者全員の知識・技術向上及び指導事項の標準化を図り、事務の効率化を目指す。		

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	